



Emergency Contact Center

ふうせんとうわた 風船唐綿

〒141-0031 東京都品川区西五反田3丁目2番13号 目黒さつき会館内
TEL: 03(3491)8106 FAX: 03(3491)8107 (一財)日本鉄道福祉事業協会
Eメール: kinkyu@jigyoku-kyoukai.org

風船唐綿 2016 年秋号です。



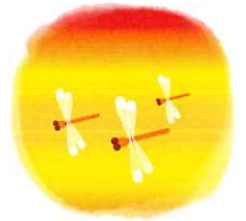
夕焼け小焼けで日が暮れて
山のお寺の鐘がなる
お手をつないで みな帰ろう
カラスといっしょに 帰りましょ

童謡 夕焼け小焼け
作詞：中村雨紅
作曲：草川信

真夏の暑さから解放されたと思っていたら、いつの間にか日暮れも早くなり、すっかり秋の気候になりましたね。オレンジ色に変わる空の色を見ると、「秋だなあ」としみじみ感じます。少しひんやりとした風を感じながら帰る際、ふと「夕焼け小焼け」の音楽が頭をよぎるのは、帰宅時の定番の音楽だからでしょうか。

最近のニュースとしては、豊洲市場の土壤汚染対策である盛り土が計画通りにされておらず、計画変更時の責任者が確定できていない件が大きく騒がれていますね。築地の移転も迫っていますので、今後衛生面の改善がきちんとされるのか心配ですが、無事に移転できるといいですね。

古田



活動のお知らせ

◆休業について◆

誠に申し訳ありませんが 12月27日(火)~1月4日(水)まで、事務所移転作業及び年末年始のため休業とさせていただきます。
1月5日より通常営業となります。よろしくお願い致します。

投稿コーナー

投稿者：T様

俳句の巨匠T様より、今回も素敵な秋の俳句が届きました！

あきかぜ おかし いま さ まつ
秋風や 昔を今に 下がり松
からさき まつ いくよ あき かぜ
唐崎の 松は幾代を 秋の風



唐崎の松…舒明(じよめい)天皇5年頃(633頃)、琴御館宇志丸(ことのみたちうしまる)が唐崎(滋賀県大津市北西部、琵琶湖岸の地名)に居住し、庭前に松を植え“軒端(のきば)の松”と名付けたことに始まる。

☆☆投稿募集☆☆

風船唐綿では皆様からの投稿をお待ちしております。写真(画像)、イラスト、俳句、おススメの本やお店、レシピ等。皆様の声で風船唐綿を更に賑わわせて下さい



投稿コーナー 投稿者：F様



今回、F様より折り鶴が届きましたー！調べてみたところ、鶴は合計194羽でした。せっかくなので、新ビルに移転してから広げて飾ろうと思います。広げた状態の写真は次回の風船唐綿に載せますので楽しみにしててください！

☆季節の変わり目注意報☆

季節の変わり目は乾燥して体調を崩しやすくなってしまいます。そこで大事になるのが**加湿**！

加湿器がなくても、①部屋に洗濯物を干したり、②水を張ったグラスを部屋に置いたり、③お湯を沸かしたりする事で簡単に加湿が出来ちゃいます！

水の入ったグラスにフェルトの端切れを入れてお花に見立けると、可愛く加湿が出来ますよ♪



文：古田

活動のお知らせ

◆安否確認連絡について◆

皆様には毎月1～7日の間に安否確認連絡をお願いしております。最近、携帯電話の電源が入っていない方が多くいらっしゃいます。夜寝る前の充電を忘れず行い、連絡が取れるようお願い致します。



投稿コーナー

投稿者：Y様

今回もY様より可愛い来実(くるみ)ちゃんのお写真を頂きました！



来実ちゃん、実は先日迷子になってしまったそうです。でも、その時に身につけていた名前入りの服や名前入りの首輪、天然石のネックレス、名前の入った手作りリード、七色に変わるライトなどのおかげで目撃情報も多数あり、17時間後、無事にお家に戻ってこられたそうです。

良かった、良かった(*'▽'*)♪